

提出された意見と市の考え方（田原市まち・ひと・しごと創生総合戦略案）

番号	提案箇所	提案された意見	市の考え方
1	-	○20～30代における女性の人口の少なさについて、田原市において一番の問題であるが、原因や対策の記述がないので、アンケートやインタビュー等で詳しく記述してはどうか。	◆ご意見については、人口減少対策・人口増加策の参考にさせていただき、原案どおりとします。 (補足説明) 田原市人口ビジョン・田原市まち・ひと・しごと総合戦略策定にあたり、雇用や定住促進に繋がるアンケート調査を実施しています。
2	P4	○田原市の強みで、釣りをする人が意外と多いので、何か活かさせられないか。	◆ご意見については、総合戦略を推進する上での参考にさせていただき、原案どおりとします。 (補足説明) シティセールス（豊かな自然環境・住環境の魅力の発信）を推進する際のひとつの強みであると考えます。
3	P8	○女性の雇用促進及び創業につながる支援策を検討するとあるが、いま具体策がないと、検討している間に取組期間が終わらないか。	◆ご意見については、人口減少対策・人口増加策（雇用創出・就労促進）の参考にさせていただき、原案どおりとします。 (補足説明) 雇用の創出・就労促進において、女性が働きやすい企業の誘致を進めます。また、子育て支援において、働きながら子育てしやすい環境を整備します。
4	P11	○新規就農者の確保のため、農家資格の緩和を計ったらどうか。	◆ご意見については、農業振興（雇用創出・就労促進）の参考とさせていただき、原案どおりとします。
5	P11	○観光地域づくりでは、日帰り客が海に沈む夕日をゆっくり見るスペースを作り、滞在時間を長くするようにしてはどうか。	◆観光拠点の魅力度向上において、ビュースポットの整備を進めます。
6	P12	○道の駅田原めっくんはうすは、駐車場が狭いため移転を検討してほしい。 市内の観光施設の赤羽根・伊良湖の道の駅とサンテパークたはら（芦ヶ池農業公園）と蔵王山展望台と田原まつり会館との位置・特徴（太平洋・伊勢湾・農業・山・祭り）とのバランスがある。 現在地より東側で、田原市への玄関口になるような市内の他の観光施設との差別化を図った施設にしてはどうか。（要約）	◆ご意見については、産業振興の参考とさせていただき、原案どおりとします。
7	P12	○サンテパークたはらは、施設の入口が分からない。また施設の顔がなく、駐車場からの導線が悪いので、見直してほしい。	◆ご意見については、産業振興（サンテパークたはらの新たな魅力づくり）の参考にさせていただき、原案どおりとします。
8	P13	○定住・移住促進について、市のHPにUIJターンの支援ページと、専門の課が必要ではないか。	◆庁内の組織体制を見直し、地方創生に対して効果を発揮する事業の窓口を設けます。 また、インターネットによる情報発信（UIJターンの支援等）については、今後検討を進めます。

番号	提案箇所	提案された意見	市の考え方
9	P13	<p>○田原市の地価は高い。田原市街地で坪 20～35 万円、福江・赤羽根市街地で坪 10 万円、市街化調整地域で坪 5 万円である。市街化区域は全体の 9%しかなく、需要に対して供給が追いついていない。</p> <p>また豊橋市の供給量が多く、安い物件も多い。インターネット時代では簡単に比較ができるため、条件の悪い田原市に住もうという強い意志が生まれないと考える。そのため、田原市を選ぶという優位な施策が望まれる。</p> <p>若い世代が田原市で暮らしたいという希望を実現できるよう、地価が下がるようにしてはどうか。</p>	<p>◆ご意見については、人口減少対策・人口増加策の参考にさせていただき、原案どおりとします。</p> <p>(補足説明)</p> <p>若者・子育て世帯の市内定着・定住を促すため、新たな支援制度を創設します。</p>
10	P13	<p>○都市部の人と結婚して田原市に住もうと思うと、相手の配偶者は都落ちしたと思うらしく、田原市に住みたがらない。そのため職場が田原市内でも豊橋市（やぐま台）に家を建てて住んでいる。</p> <p>田原市街地ではない理由が、土地の価格の問題か、住環境の問題なのか、祭りなどの地域付き合いの問題なのか、気風が合わないのか。アンケートやインタビューで詳しく掘り下げた方がいいのではないか。また、祭りが朝から夜中までうるさくて嫌がる人もいる。</p>	<p>◆ご意見については、人口減少対策・人口増加策の参考にさせていただき、原案どおりとします。</p> <p>(補足説明)</p> <p>田原市人口ビジョン・田原市まち・ひと・しごと総合戦略策定にあたり、雇用や定住促進に繋がるアンケート調査を実施しています。</p>
11	P13	<p>○住宅供給業者は、なるべく多くの宅地を設けるため、大きな屋敷地や田畑を細かく分割して売るので、豊かな住環境や住み良さの向上のため、敷地最低面積の規制を設けてはどうか。</p>	<p>◆ご意見については、人口減少対策・人口増加策の参考にさせていただき、原案どおりとします。</p>
12	P13	<p>○田原市内には、1/3 の人口が 9%の市街化区域に、2/3 の人口が 91%の市街化調整区域に住んでいるが、建物が建てられない市街化調整区域が余りに広すぎる。無秩序な開発にならない範囲内で、もう少し既存の集落内に建物が建てやすくなるように制度設計をしてほしい。</p>	<p>◆ご意見については、人口減少対策・人口増加策の参考にさせていただき、原案どおりとします。</p>
13	P19	<p>○生垣の補助金がなくなり、都市緑化の補助金になったが使い勝手が悪く利用者がいない。</p> <p>住環境の充実のため、地域の通りやブロックごとに指定木を定め、シンボルツリーの補助金を作ってはどうか。</p> <p>また新築・改築時には指定木の苗木のプレゼントをして、地域の愛着が生まれるようにしてはどうか。</p>	<p>◆ご意見については、人口減少対策・人口増加策の参考にさせていただき、原案どおりとします。</p>

番号	提案箇所	提案された意見	市の考え方
14	P22	○幹線アクセスの向上について、田原市のメインの幹線道路である国道 259 号は豊橋市の南栄町周辺や大崎インター西交差点や天津南交差点で常時渋滞している。 市内の交通時間の短縮も大事だが、田原市への行き帰りの時間の短縮のため、愛知県や豊橋市と連携して渋滞対策をしてはどうか。 南栄町周辺は北行きを2車線+0.5車線の右折レーンにするだけで渋滞は大幅に解消すると思う。	◆ご意見を参考にさせていただき、愛知県や豊橋市とさらに連携を図ります。
15	P22	○国道 259 号のジョイフル田原谷熊店角の交差点では右折車による渋滞が発生しているので、交差点改良も記載してはどうか。	◆ご意見については、交通基盤整備のための参考とさせていただき、原案どおりとします。
16	P22	○農業ブランドも市内にバラバラで複数あるが、渥美半島ブランドに統一してはどうか。	◆ご意見については、シティセールスの参考とさせていただき、原案どおりとします。 (補足説明) ブランド名の考え方は、田原市シティセールス推進計画に定めています。 http://www.city.tahara.aichi.jp/seisaku/kakushukeikaku/1002993/1002319.html
17	P22	○ブランド力で、東三河ジオパークを登録して活用できないか。 東三河ジオパークの中で、渥美半島ジオパークと銘を打てないか。	◆ご意見については、シティセールスの参考とさせていただき、原案どおりとします。 (補足説明) 東三河ジオパーク構想の取組は、東三河振興ビジョン主要プロジェクト推進プラン(H27~H29)に基づき協議されています。
18	P22	○田原市に市章と市旗があるが、市旗は市章をそのまま使っているが、市旗のデザインを良くして、シティセールスに使えるか。 旗のデザイン 5 原則があるそうで、シンプルであること・意味のある記号を用いること・2~3 種類の基本色を使うこと・文字や紋章を使わないこと・特徴的であること。 市旗は、概ね白地に市章(紋章)を置いたものが殆どである。	◆ご意見については、シティセールスの参考とさせていただき、原案どおりとします。
19	P22	○ブランド力・シティセールスについて、田原市の知名度はどんなに頑張っても向上しない。何でもかんでも、頭に枕詞のように『渥美半島』を入れ、例えば渥美半島田原市首都圏活動センターのようにしないと分からない。田原が付く有名な所では、小田原市、大田原市、田原本町などがある。 では、私たちが大田原市や田原本町が分かるかどうか。	◆ご意見については、シティセールスの参考とさせていただき、原案どおりとします。

